

# 琴の浦荘だより

## 施設長交代のお知らせとご挨拶

時下 ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。日頃より、特別養護老人ホーム琴の浦荘への格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、令和4年3月31日をもって、特別養護老人ホーム琴の浦荘の施設長を退任し、4月1日付で、関連施設の地域密着型特別養護老人ホーム緑風の施設長に就任致しました。平成29年4月より、今日に至るまでの5年間、入居者様、ご家族をはじめ地域の皆様から温かいご支援とご協力をいただき、心よりお礼と感謝を申し上げます。

後任には、緑風にて施設長を務めていた、本村崇幸が就任致しますので、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い致します。

琴の浦荘 前施設長 松永 智志

令和4年4月1日より、琴の浦荘の施設長に就任致しました。

前職は、関連施設の風頭町にある地域密着型特別養護老人ホーム緑風の施設長として新規開設から5年間勤めておりました。緑風開設の前年に1年間、琴の浦荘で研修をさせて頂きましたので、私にとっては5年ぶりの凱旋となります。『入居者様にとって住み心地の良い生活を支える』『地域の特性を理解し地域に参加する』『職員にとって笑顔で働ける職場づくり』の3点を私自身の目標として掲げ努めてまいります。

入居者様にとって、施設とは家の延長となります。住み心地の良い家とは、近所づきあいも良好で家族仲も良好なものだと考えます。また、在宅サービスとは、地域の特性を充分理解した上に成り立つものだと考えます。

コロナ禍による感染対策の徹底により、入居者様とご家族、施設と地域、それぞれの関係性にこれまでにない障壁が生まれているのも事実です。今後、再構築していく中で、より強い『絆』を築いていけるようお互いに手を取り合ってください。若輩者ではございますが、精一杯努めてまいりますので、どうぞ宜しくお願い致します。



琴の浦荘 施設長 本村 崇幸



満開の桜を見に行きました！戸根川のドライブを行ったあと、公民館に車を止め、桜並木を散歩をしました。「きれいかな〜」「暖かくて気持ちよかばい」と春を感じていらっしやいました。コロナ禍ではありませんが、久々に外出ができ、新鮮な空気と綺麗な景色に皆さんうっとりされていました。

# グループホーム通信



3月は入居者様と買い物に行ったりおやつ作りを楽しんだり、誕生会をしたりと充実した1ヶ月を過ごしました。おやつ作りでは、男性の入居者様にも小麦粉をこねたり丸めたりという作業をいっしょに行っていたいただき、ユニットの入居者様皆で取り組んでいます。自分で作ったおやつはまた格別で、皆様ぺろりと食べてしまわれます。

# ひな祭り



3月3日にひな祭りに合わせて、お茶会をおこないました。お一人おひとり、ご自分でお茶を点てられ和菓子と一緒に「美味しいよー」と笑顔で召し上がられていました。また、デイサービスの前に飾られたひな人形と写真撮影会を行い、皆様気分はお内裏様やお雛様になって、すまし顔でポーズを決めておられました。

# 節分



デイサービスでの節分は職員が鬼の格好をして写真撮影を行いました！普段の格好とは違うので、利用者様はびっくりされながらも笑顔で写真撮られていました。特養やショートステイでも、入居者様が鬼に豆を模した新聞紙をぶついたり、「鬼は外」と大きな声を出したりと今年一年の厄を力いっぱい祓っていました。今年もいい年になりそうです♪

# 押し花



春の到来を感じる暖かい日に、入居者様と一緒に押し花作りをしました。悪戦苦闘しながらも笑顔で押し花を楽しまれていました。皆様個性あふれる押し花が出来上がり、春の思い出を作ることができました。こらからも、感染対策を行いながら入居者様に季節を感じて頂ける様に、イベントを開催していきます。